

第39回日本臨床内科医学会(北海道)の開催について

このたび「第39回日本臨床内科医学会」を2026年10月11日(日)、12日(月・祝)の2日間、札幌市のホテルニューオータニイン札幌にて開催させていただき運びとなりました。「日本臨床内科医学会」は都道府県医師会に所属している内科医の学会「日本臨床内科医会」の年次総会であり、毎年秋季に開催されますが、今年は北海道で、同学会の地方会(北海道内科医会)が主催・開催いたします。

本医学会のテーマは、「日本人の疾病構造の変化—生活習慣病から今後の医療を考える—」といたしました。近年、日本人の健康・疾病構造は大きく変化しており、感染症中心の医療から生活習慣病の管理へと重点が移るとともに、フレイル、認知症、在宅医療など高齢期特有の課題への対応が重要性を増しています。また、生活様式の多様化や医療技術の進歩、医療DXの進展、さらにかかりつけ医機能の充実や多職種連携の推進などにより、臨床内科医に求められる役割も一層広がっています。

こうした背景を踏まえ、本医学会では、生活習慣病を起点として、今後の疾病構造の変化を見据えた医療のあり方について多角的に検討することを目的としております。プログラムは、基調講演・特別講演・来賓講演等5題、教育講演5題、日臨内学術委員会企画4題、各種委員会・研究班企画7題、医学会シンポジウム7題、セミナー・セッション17題など、多彩な内容を予定しております。会員発表は14演題を予定し、例年通り超音波ハンズオンセミナーも実施いたします。

また、日本医師会認定産業医研修会7単位、健康スポーツ医再研修会2単位のほか、多くの講演において日本医師会生涯教育単位の取得が可能となっております。さらに、地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会の4単位のほか、健康運動実践指導者や健康運動指導士の登録更新履修3単位が取得可能となりました。北海道薬剤師会と北海道病院薬剤師会からは後援をいただいております。薬剤師の方々には「薬剤師研修・認定電子システム(PECS)」を用いた自己研修の機会となります。

本医学会では、メイン会場のWEB配信も併用しつつ、可能な限り多くの皆様に現地へご来場いただき、活発な議論と連携の場となることを目指しております。また、WEB配信をご視聴いただいた場合でも、日本医師会生涯教育講座の単位を一部取得することができ、その単位はかかりつけ医機能報告制度にもご活用いただけます。医師会会員の皆様をはじめ、多くの先生方のご参加を心よりお待ち申し上げます。



日 時：2026年10月11日(日)～12日(月・祝)

会 場：ホテルニューオータニイン札幌

テーマ：「日本人の疾病構造の変化—生活習慣病から今後の医療を考える—」

H P：https://c-work.co.jp/jpa39

※内科医会の会員以外の方もご参加いただけます。

参加方法や詳細につきましては、医学会ホームページをご覧ください。



第39回日本臨床内科医学会
大会長 佐久間 一郎

『第 39 回日本臨床内科医学会（10/11～10/12）における薬剤師向けプログラムのご案内』

今回の日本臨床内科医学会は**薬局薬剤師・在宅薬剤師・かかりつけ薬剤師**にとって非常に学びの多い内容になっています。特に「地域包括ケア」「ACP」「多職種連携」「生活習慣病」「在宅医療」「認知症」「CKM」「医療 DX」は、今後の薬局業務に直結するテーマです。

薬局薬剤師としてのおすすめ順位（TOP10）

1	10月11日(日) 10:10～12:20	医学会シンポジウム 1	高齢者診療の話題（医療・介護連携、在宅ポリファーマシー）
2	10月12日(月) 9:00～11:10	医学会シンポジウム 6	「私らしく」を支える人生会議ー日本型ACPのすすめ」
3	10月12日(月) 13:40～14:40	医学会シンポジウム 7	多職種で患者を支える糖尿病診療
4	10月11日(日) 16:00～17:00	医学会シンポジウム 4	保存的腎臓療法（CKM）
5	10月11日(日) 14:50～15:50	医学会シンポジウム 3	地域フォーミュラリと診療報酬
6	10月11日(日) 13:40～14:40	スポンサードセッション 4	在宅医療での ICT 活用
7	10月12日(月) 11:20～12:20	スポンサードセッション 5	肥満を考慮した 2 型糖尿病診療 UPDATE：SGLT2 阻害薬の新たな可能性を含めて
8	10月11日(日) 11:20～12:20	スポンサードセッション 1	心不全・CKD・糖尿病（CKM 症候群関連）
9	10月11日(日) 10:10～11:10	日臨内 公益事業委員会企画 1	HPV ワクチン・ライフコース免疫
	10月11日(日) 12:30～13:30	ランチョンセミナー8	
10	10月12日(月) 9:00～11:10	日本臨床内科医会 学術部 学術委員会 企画 3	Long COVID・ポストコロナ診療

このプログラムは、「疾患を学ぶ」だけでなく、「**薬局薬剤師が地域包括ケアの中でどのような役割を果たすか**」を具体的に考えられる構成になっており、在宅医療やかかりつけ薬剤師業務に携わる方にとって特に有益な内容です。

コース① 最近注目される疾患を学ぶコース

「これからの薬剤師が知っておくべき疾患アップデート」

時間		関連セッション	薬剤師の学び
10月11日(日) 10:10～11:10	教育講演 2	インフラマソーム関連腸炎	炎症性腸疾患の最新知見・新規治療
10月11日(日) 11:20～12:20	教育講演 3	がん医療・ゲノム医療	ゲノム医療時代の服薬支援
10月11日(日) 11:20～12:20	スポンサード 1	CKM 症候群 (Cardio-Kidney-Metabolic)	CKM という新しい疾患概念
10月11日(日) 12:30～13:30	ランチョン 3	心不全薬物療法	SGLT2 阻害薬・ARNI 等の実践
10月11日(日) 16:00～17:00	シンポジウム 4	Conservative Kidney Management	保存的腎臓療法・ACP との関係
10月12日(月) 9:00～10:00	教育講演 4	造血クローンと生活習慣病	CHIP と循環器疾患の最新知見
10月12日(月) 10:10～11:10	教育講演 5	便通異常からみる疾病構造	IBS・便秘・高齢化との関係
10月12日(月) 13:40～14:40	シンポジウム 7	多職種で患者を支える糖尿病診療	地域薬局の介入ポイント

コース② 在宅医療・ACP・地域包括ケアコース

「かかりつけ薬剤師の実践力向上コース」

時間		関連セッション	薬剤師の学び
10月11日(日) 10：10～11：10	シンポジウム 1	高齢者診療の話題	高齢者診療の話題
			医療介護連携
			在宅ポリファーマシー
			薬剤師との同時訪問
			処方箋指示の活用
※これは令和8年度診療報酬改定とも非常に関係が深い内容です。			
10月11日(日) 13：40～14：40	スポンサード 4	在宅医療での ICT の活用	在宅医療での ICT 活用
10月11日(日) 14：50～15：50	シンポジウム 3	地域フォーミュラリと診療報酬	地域フォーミュラリ
10月11日(日) 16：00～17：00	シンポジウム 4	保存的腎臓療法（CKM：Conservative Kidney Management）	CKM
10月11日(日) 17：10～18：10	シンポジウム 5	オンライン診療を活用した慢性腎臓病の地域連携～北海道全域のCKD患者を透析 Risk から守る～」	CKD 地域連携
10月12日(月) 9：00～11：10	シンポジウム 6	“私らしく”をささえる人生会議 — 日本型 ACP のススメ	精神腫瘍医による意思決定支援
			多職種 ACP
			行政を巻き込んだ ACP 推進
※これは薬局・訪問薬剤師にはぜひ聴講していただきたいセッションです。			

【第39回日本臨床内科医学会のホームページはこちらから】

<https://www.c-work.co.jp/jpa39/index.html>